

そ菜のアブラムシなど吸汁性害虫に

# ダイシストン<sup>®</sup>

## 粒剤

(エチルチオメトン5%)

農林水産省登録 第13810号

ダイシストン粒剤は、そ菜をはじめ果樹、花木などの害虫防除に土壌施用の殺虫剤として愛用され、その優れた効果と使い易さでは好評です。

### ■特長

- 適用作物の範囲が広く、使い易い薬剤です。
- 植付及び播種時に施用し、長期間にわたってアブラムシなどの害虫を防除します。

### ■使用上の注意事項

- 本剤を施用した、はくさい・だいこんなどの菜類は間引き菜、またはつまみ菜として食用や飼料に供さないで下さい。
  - 果樹、花木、すぎの苗木に使用する場合は、2年生苗で5gを標準とし、苗木の大きさによって適宜、使用薬量を増減して下さい。
  - みつばに対する使用は、媒介昆虫のヒメフタテンヨコバイを防除することによって天狗巣病の発生を予防するためであり、発生前の5～6月頃から20～30日間隔で3回散布して下さい。
  - さとうきびに使用する場合は、植溝に施用し、軽く土壌と混和してから植え付けて下さい。
  - パイナップルコナカイガラムシ防除に使用する場合は、虫の付きやすい部位になるべくかかるように作物体の上から丁寧に散布して下さい。また防除適期は3月および7～8月頃です。
  - 医薬用外劇物なので、取り扱いに十分注意して下さい。
  - 使用量に合わせ秤量し、使い切して下さい。
- 魚毒性**…水産動物に影響を及ぼしますが、通常の使用方法では問題はありません。



# ダイシストン粒剤 (エチルチオメトン粒剤)

## ■ 適用害虫および使用方法

(2006年11月現在の登録)

作物名	適用害虫名	10アール当たり使用量		使用時期	総使用回数*	使用方法
みかん	ミカンネコナカイガラムシ	15~20kg		30日*	2回	表土混和
キャベツ	アブラムシ類	3~6kg		は種 または 定植時	1回	植穴処理土壌 混和または播 溝処理土壌混 和
はくさい	アブラムシ類 キスジノミハムシ	移植1株当り1~2g 直播3~6kg				
だいこん	アブラムシ類 キスジノミハムシ	3~4kg				
ねぎ	ネダニ、ネギハモグリバエ	3kg				
たまねぎ	タマネギバエ、タネバエ ネダニ、アブラムシ類	4kg				
らっきょう	ネダニ					
なす	アブラムシ類、ハダニ類 テントウムシダマシ若令幼虫	2~4kg	株当り 1~2g	定植時	1回	株元散布
トマト	アブラムシ類、ハモグリバエ	3~6kg				
きゅうり	アブラムシ類、アザミウマ類	2.5~5kg				
すいか	アブラムシ類、ハダニ類	3~6kg (株当り10~20g)				
みつば	ヒメフタテンヨコバイ	5kg		90日*	3回	散布
ばれいしょ	アブラムシ類 ナスノミハムシ	4kg		植付時	1回	植穴または 播溝散布
ごぼう	ゴボウネモグリバエ			は種時		播溝散布
だいず	アブラムシ類、ハダニ類	3~6kg		60日*		株元散布 または 播溝散布
	フタスジヒメハムシ	4kg		は種時		播溝散布
あずき	アブラムシ類、ハダニ類	3~6kg		60日*		株元散布 または 播溝散布
そらまめ いんげんまめ	アブラムシ類	4kg (株当り0.5~1g)				播溝散布
さやいんげん	インゲンモグリバエ	4kg		は種時		植穴散布
えんどうまめ	ナモグリバエ	3~5kg		60日*		播溝散布
さとうきび	ハリガネムシ	6~9kg		植付時		植溝施用 土壌混和
パイナップル	パイナップルコナカイガラムシ	4~5kg		120日*		3回
採種用 ほうれんそう	アブラムシ類	3kg				株元散布
採種用 たまねぎ	アザミウマ類	1. 抽台期 株当り2~5g 2. 花房施用開花後 1花房当り0.2~0.5g		—	—	1. 株元散布 2. 花房散布
たばこ	アブラムシ類、アザミウマ類	10kg (株当り2g)		本畑初期 または 大土寄時	1回	株元散布
きく	アブラムシ類、ハダニ類	株当り0.8g				散布
ヒヤシンス ゆり チューリップ	ネダニ、アブラムシ類	1球当り2g				床土混和
ばら	アブラムシ類	1鉢2g、1株当り10g				散布
カーネーション	アブラムシ類、ハダニ類	20~30g/m <sup>2</sup>				床土混和
果樹・花木(苗木)	アブラムシ類、ハダニ類 ゲンバウムシ	1本当り2~10g				床土混和及び 株間散布
すぎ (苗木)	スギノハダニ	4~8g/m <sup>2</sup>				床土混和及び 株間散布
とどまつ えぞまつ (造林地幼木)	アブラムシ類	5~10g/本				散布

\*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

F-1026/06.11 NY 印刷:平成18年11月

バイエルクロップサイエンス株式会社  
東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262  
www.bayercropscience.co.jp